

トフルゼミナール京都校から発信!!

グローバル・ イマージョン講座

ここがポイント

プロ講師による海外大学・国内国際系大学(早稲田大学・上智大学国際教養学部など)の出願に向けた英語志望理由書作成のための特別講座

出願後は大学生活を想定した英語によるグループディスカッションやプレゼンテーションなどカレッジスキルを育成

レベルに合わせて中学3年生から高校3年生まで

少人数制でしっかりサポート

世界で通用する人材を育成



トフルゼミナール 各校で順次
開講予定

グローバル・イマージョン 講座とは？



海外大学進学や国際系大学・学部へのAO・推薦入試を想定したカリキュラムで、主に英語志望理由書作成を目的として、学校では普段行わない英語によるプレゼンテーション、グループワーク、ディスカッションなどを通して幅広く、かつ深い知識や教養を身につけていきます。中学3年生から高校3年生まで受講できる特別講座です。

SGI

シニア・グローバル・イマージョンコース

- 高校3年生対象：4月～翌年3月
- 英語志望理由書の作成および面接に必要なプレゼンテーション力育成
- 大学合格後は進学に備えたカレッジスキルの習得
- **TOEFL iBT 45点**、または**英検2級相当**の英語資格をお持ちの方

JGI

ジュニア・グローバル・イマージョンコース

- 中学3年生～高校2年生対象：4月～翌年3月の各講習会で開催
- 「Global Awareness」をテーマに世界の中で自身を見つめ、考え、日本人であることのアイデンティティーや自分らしさを再確認
- **英検準2級以上**の英語資格をお持ちの方

こんな方に最適

- 海外大学留学を目指す方や国内の英語で授業を行う大学へ進学したい方

国別の留学制度

アメリカ

進学先として最も人気があり、留学生に対しても柔軟な教育システムが設けられている。

〔4年制大学〕1・2年次では一般教養課程を中心に履修し、3年次から専門課程を履修する。

◆ 出願要件：TOEFL iBT・SAT Test・ACT各スコア・英文エッセイ・学校の成績他。

〔2年制大学〕4年制大学の1・2年次の一般教養課程を学び、その後4年制大学の3年次への編入を目指すコースと職業訓練コースの2種類から選ぶ。

◆ 出願要件：TOEFL iBTスコア・英文エッセイ・学校の成績。

カナダ

〔4年制大学〕約90校あり、いずれも高水準で留学生にとって英語の基準は高い。

◆ 出願要件：TOEFL iBTスコア・英文エッセイ・学校の成績他。

〔2年制大学〕アメリカの2年制大学と同じく、一般教養コースと職業訓練コースがあり、一般教養コースから4年制大学の3年次への編入が可能。

◆ 出願要件：4年制大学と同じ

イギリス

約150の大学があり、ほとんどが国立で、4校のみ私立校。専門分野の教育・研究のみに主眼が置かれており、基本的に修学期間は3年間。そのため、留学生は日本の高校を卒業してすぐに入学することはできず、大学進学のための専門課程を履修しなければならない。専門課程は2種類あり、進学希望先によって異なる。

〔Aレベルコース〕OxfordやCambridgeのようなトップ大学進学を目指す場合に履修が必要になる。

◆ 英語資格目安：IELTS 5.5～6.0

〔ファウンデーションコース〕トップ大学以外への進学を目指す場合に履修が必要。

◆ 英語資格目安：IELTS 5.0以上。

オーストラリア・ニュージーランド

39の大学があり、2校の私立大学を除きあとはすべて国公立。教育制度はイギリスと同様に修学期間は3年間（専門課程により異なる）。留学生はファウンデーションコースを経て大学へ進学することになる。

合・格・体・験・談・

R. A.さん

●米大学進学課程
(京都府内私立高校卒業)

進学先: **UC Berkeley**

その他合格: Univ. Toronto/早稲田国際教養

小さいころからの夢だったアメリカの大学留学を叶えるため、トフルゼミナール京都校へ入学しました。留学の実現に向けて高校1年生からTOEFL Test対策を始めました。すぐには難しく大変でしたが、わからないことがあれば先生に聞いたり、復習したりしてスコアアップ

を目指し、高校2年の秋にTOEFL iBTのスコアが100点を超えました。

そこから、4年制の大学へ出願するために必要なSAT Test対策に切り替えて、3年生の出願前までにsubject科目も含めスコアを整えました。

具体的に大学を選んだのは、高校3年生の夏休みにアメリカで行われた国際学会で課題研究を発表したときでした。高校を代表して自分が取り組んできた研究の成果を、世界中の人たちと対等な立場で議論できたことが嬉しく、もっと研究を続け深めていきたいと思いました。さらに、その学会でUC Berkeleyの教授と知り合うことができ、ここで学びたいと決め出願を決めました。

帰国後は、カウンセラーの方と出願のための英文エッセイに取り組みました。大変だったのは各大学によって書く内容が異なっていたことで、そのため自分が一番行きたい大学から始めて順次出願していきました。

出願の結果は、本命のUC Berkeleyに合格でき、進学を決めました。その他にもToronto大学や早稲田大学国際教養学部からも合格をいただきました。

いまは留学に向け準備しています。これから大学受験を迎える皆さんも、いろいろと不安なこともあると思いますが、早い時期から準備をすることで自信に変えられます。ぜひ希望する大学に向けて頑張ってください。

M. K.さん

●AO・推薦コース
(京都学園高校卒業)

進学先: **早稲田大学国際教養学部**

出願時英語資格: IELTS 7.0

高校2年生から1年間の交換留学(カナダ)を終え、3年生の6月に帰国し、希望する早稲田大学国際教養学部のAO・推薦入試を受けるためトフルゼミナール京都校へ入学しました。

早稲田大学国際教養学部で勉強した

いと決めたのは、オープンキャンパスに参加してカリキュラムや先輩方の話を聞き「ここで勉強したい!!」と思ったのがきっかけでした。

トフルゼミナール京都校では、レベルの高い生徒が集まり受験に向けて頑張っていたので、最初は自信をつけるのに苦労しました。また、なかなか上達しないIELTSのWritingや早稲田のEssayをどう改善するかにも悩みました。

しかし、先生やカウンセラーの方々からたくさんのアドバイス受け、新たな学習方法を教えていただいたことがスコア

アップに繋がりました。例えば「英字新聞を読んでノートにまとめる」「Essayを書く際はブレインストームしてから書き始める」「Podcastを英語で聞く事や1日1記事に対して意見を文にして書く」などです。

また、授業を通して同じように受験に向けて頑張る同級生にもたくさんの刺激を受けました。お互いに切磋琢磨することで最後まで頑張れたと思います。これから受験を迎える皆様、受験は本当に大変ですが最後まで諦めずやれば、必ず結果は出ますので頑張ってください。

その他の合格体験談は こちらから

TST編入プログラム



AUS編入プログラム



トフルゼミナール中部・関西地区校舎のご案内

京都校

075-253-6976

京都市下京区立売中之町106-4F

大阪校

06-6315-4833

大阪市北区曽根崎2-16-19-4F

神戸校

078-265-6561

神戸市中央区御幸通6-1-20-9F

名古屋校

052-251-9055

名古屋市中区栄3-7-12-6F



丸丸駅3分・河原町駅4分



地下鉄東梅田駅2分・大阪駅南口4分



三宮駅南口4分



地下鉄栄駅2分